

Rotary

Yachiyo



イマジン
ロータリー



今回例会行事

テーマ：月見の会（新入会員歓迎会）

担当：親睦・SAA

直前会長幹事慰労会

次回例会 10月21日

テーマ：絆

担当：米山奨学委員会

卓話者：ワン ヤル様

◆◆◆◆◆第2670例会◆◆◆◆◆

司会 齊藤昌宏

「奉仕の理想」

お客様

ニューリハーロートレース in 八千代

実行委員会渉外部長 塚本路明様
八千代市民体育館 館長 石川一俊様

会長挨拶

会長 杉 晟

皆さん、こんにちは。

先々週は欠席しました。すみませんでした。

飯生副会長には代行していただきありがとうございました。

ところで、皆さん「ロータリー希望の風奨学金」をご存知でしょうか。

私は、会長就任後にガバナー事務所から月刊誌「風の便り」、副題として「私たちロータリアンは、東日本大震災のことをけして忘れません」（ロータリー希望の風奨学金）が届くようになりました。

「風の便り」の中で詳しい事業報告は、「ロータリーの友 2022年9月号」で報告できるとのことでした。

9月号を受け取って直ぐにその事業報告を読みました。

その冒頭の「はじめに」に
「ロータリー希望の風奨学金は、2011年

2022-23年度国際ロータリーテーマ

「イマジン ロータリー」

2022-23年度クラブテーマ

「ロータリーを学び、語り、

奉仕を実践していこう。"Think"」

週報 第2672回

2022年10月14日

八千代ロータリークラブ CLUB NO.15070

3月11日に発生した東日本大震災によって、両親もしくはひとり親を亡くした被災孤児を対象としております。大学（短期大学を含む）や専門学校で学ぶ者に、入学から卒業まで毎月5万円を給付し、返還を求める奨学金です。震災当時、0歳だった子も対象としているため、その子が4年制の大学を卒業するとして、最短で22年間続くプログラムです。現在はまさに折り返し点。ここで終りではなく、まだ10年以上続く事業です。皆さまからのご支援を、引き続き心より願っております。」と記載されました。

このような壮大なプログラムがどのような経過をたどって出来たのかを、昨年刊行された「希望の風 ロータリー希望の風奨学金10年のあゆみ」の最後35ページに書かれていたので紹介します。

小史をまとめると、ロータリー希望の風奨学金を主宰するロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会の年間報告や活動紹介の投稿記事の掲載をしていただいたロータリーの友編集部に厚く御礼申し上げます。記事を読まれた多くのロータリアン、各地のクラブから新たに、また継続的なご支援をいただきました。「ロータリー希望の風奨学金」は、生みの親とも言える第2790地区（千葉県）2010-11年度ガバナーの織田吉郎氏なくしては語れないあります。資料を読み返し、あらためて実感しました。第2790地区は被災地であり、当事者でもあるガバナーとして地区内の対応

を余儀なくされていたにもかかわらず、大きな気持ちでロータリーとしての活動を目指しておられました。当該年度のガバナー会で立ち上げた東日本大震災委員会委員長として7か月、2011年10月にロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会を発足するまでのご苦労、そして副委員長として努めた2年半のご苦労は、壮絶なものであったように思います。織田氏は次期委員長就任を目前にして2014年6月ご逝去されました。ご心中察するに余りあるものがあります。東日本大震災が起きてから10年が経過しました。私たちは皆さまがお寄せくださった義援金をロータリーらしい支援に使おうと、①公正であること、②建設的であること、③温かく心を寄り添わせることができること、という3つのチェックポイントを設け、被災児への教育環境支援を打ち出しました。当初、10地区の共同プログラムとして発足し、12地区、そして15地区と拡大、その後は支援地区の枠をはずし、個人でも、またはクラブ単位でも地区単位でも主体的に参加できるプログラムとして、支援金の管理を含めて全面的なサポートをする体制を整え、推進しております。

遺児となった奨学生や親御さんから感謝の言葉をいたしましたが、震災後5~6年が経ったころ、事務的な手続きに追われている中、毎年掲載されている『ロータリーの友』の記事を読まれたロータリアンの方から「ロータリーの活動の中で、最も身近で、最も目に見える活動であり、支援したい」とのお言葉をいただき、大きな励みとなりました。また、多くのロータリアン、個人、企業等から支援をいただくようになりました。

終わりに、ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会初代委員長・第2580地区(東京都・沖縄県)2010-11年度ガバナーの上野操氏、ロータリー希望の風奨学金の発足に尽力された故・織田吉郎氏ならびに発足初期の推進に邁進された第2570地区(埼玉県北東)2010-11年度ガバナーの故・西川武重郎氏に敬意を表するとともに、支援金・奨学金の管理ならびに手続きに無償でご協力をいたいた2010-11年度ガバナー夫人の織田悦子様(第2790地区 千葉県)、桑月絢子様(第2630地区 岐阜県・三重県)、川野則子様(第2590地区 神奈川県)、前田司保美様(第2710地区 広島県・山口県)に深く感謝いたします。

最後に、「ロータリー希望の風奨学金」にご支援をいただいた方々に感謝とともに、さらなるご理解とご支援をお願いさせていただきます。

今年度テーマは「ロータリーを学び、語り、奉仕を実践していこう。Think」です。そろそろ奉仕を具体化していきましょう。この「ロータリー希望の風奨学金」も候補の一つと考えています。

さて、下記は「ロータリーの友」22年9月号に掲載された2010-11年度ガバナー地葉新司(潟上 RC)氏執筆の 心は共に東日本大震災 の抜粋です。

(記)

ロータリー希望の風奨学金
一支援はまだ折り返し点。私たちは希望をつなぎます

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会 会長 地葉 新司(潟上 RC)

はじめに

「ロータリー希望の風奨学金」のプログラムも開始から11年。ご支援くださる皆さまのおかげでここまでつなぐことができました。

ロータリー希望の風奨学金は、2011年3月11日に発生した東日本大震災によって、両親もしくはひとり親を亡くした被災児を対象としております。大学(短期大学を含む)や専門学校で学ぶ者に、入学から卒業まで毎月5万円を給付し、返還を求める奨学金です。

震災当時、0歳だった子も対象としているため、その子が4年制の大学を卒業するとして、最短で22年間続くプログラムです。現在はまさに折り返し点。ここで終りではなく、まだ10年以上続く事業です。皆さまからのご支援を、引き続き心より願っております。

1) 奨学生の実態報告

21年7月1日から22年6月30日までの1年間(第12期)の奨学生は168人でした。また、11年12月のプログラム開始以来の奨学生の総数は541人です。このうち22年3月末までに卒業した奨学生は319人でした。そして、22年4~6月までに新たに入学を確認した奨学生は25人。21年7月1日現在の奨学生は116人です。

2) 支援金ならびに奨学金の実績報告
開始時の資金と11年12月から22年6月30日(12期末)までの支援金は10億6,672万円となります。

(資料) 第12期収支計算(21年7月1日～22年6月30日)

収入の部 前期繰越金 291,753,455、支援金 43,859,422、雑収入 103,992

① 収入合計 335,716,869

支出の部 奨学金 79,500,000、経費 115,863

② 支出合計 79,615,863

次期繰越金 ①-② = 256,101,006

次期繰越金は、減少しています。

3) 今後の見通しについて

仮に資金が枯渇すると想定すれば、奨学金の給付を終了するか、給付額を減額するかを判断しなければなりません。

給付をやめる場合、奨学生全員に「来月から5万円の送金はできません」とは言えません。資金の枯渇が予想される場合は、その年の4月に入学した大学生が卒業するまでの4年間は、責任を持って月額5万円を続けなければならないと考えています。それから、次年度の奨学生の新規募集を停止することになります。減額の場合は、新規奨学生の奨学金支給額の月額を2万円なり、3万円に減らすとしても、支給中の奨学生の金額を下げるることはできません。いずれにしても、毎月・毎期の支援金の受け付け額から判断することになるでしょう。その判断は、新規募集締め切りの半年前には決定しなければなりません。当協議会として、その対応のために小委員会を立ち上げ、毎年10月には次期入学者(翌年4月)への対応を決定したいと思います。

厳しい判断をせざるを得ない状況が訪れるかもしれません、私たちには被災直後に芽生えた思いを、最後までつなぎたいと思っています。新型コロナが収束しない中で、経済的に厳しいとは思われますが、「ロータリー希望の風奨学金」を最終年度まで継続できますよう、さらなるご支援をお願いいたします。

入会式

花島文成会員

皆さんこんにちは。花島文成と申します。八千代中央駅で泌尿器科のクリニックを2年前に開業しました。若輩者で身の丈以上の事がなかなかできませんが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。



幹事報告

幹事 中村賢治

- ・青少年交換派遣候補生の金杉君が選抜試験に合格しました。菊川青少年委員長はサポートをお願い致します。
- ・10/1 研修系三委員会合同セミナー開催 飯生会員、幹事で参加します。
- ・10/14 月見の会(新入会員歓迎会) 直前会長幹事慰労会開催
- ・例会終了後第1回戦略委員会開催
- ・遠藤会員が南佐久RCへメイキャップされました。活動計画書を回覧します。

他クラブ 10月例会日変更のお知らせ

習志野RC 19・26 通常例会

習志野中央RC 20→16-17 親睦旅行
27 通常例会

八千代中央RC 18・25 通常例会

佐倉RC 20 通常 26 ガバナー訪問

佐倉中央RC 19 通常 26 ガバナー訪問

四街道RC 18 ガバナー訪問 25 夜間例会

お客様ご挨拶



ニューリバーロートレース in 八千代
実行委員会涉外部長 塚本路明様

ニューリバーロートレース in 八千代の開催に向けてご挨拶に参りました。2年降りで12/4開催予定です。障がい者レース、親子ファンランは中止とし、5km 10km 16km、18歳以上。また開会式、閉会式は中止に

致しました。RC様にみかんの配布などを
行って頂いていましたが、それが出来ないのが残念です。

今年もRC様にご協賛頂き、大変ありがとうございます。

八千代市民体育館 館長 石川一俊様

今年の4月から市民体育館の館長をして
おります。第23回ニューリバーロードレースin
八千代を開催する事となっておりますので
皆さまご協力の程、よろしくお願ひ致
します。

君塚桂一会員 ご挨拶



10月の異動で転出が決まり、本日が
最後の例会参加となりました。わたくし
自身も非常に名残惜しい気持ちです。
今まで、本当にありがとうございました。
後任は米山支店長が参ります。皆さまとの
お顔合わせは21日位になるかと思いますが、
引き続きどうぞよろしくお願ひ致
します。わたくしは、八千代市萱田の在
住ですので、今後ともどうぞよろしくお願
ひ致します。関連会社の役員職となりま
すが、最後に八千代の支店長を担う事
ができうれしく思います。RCは大変勉強
になる場がありました。

2年半ありがとうございました。

委員会報告

戦略計画委員会 委員長 杉山智基

本日の例会後に戦略委員会を開催し
ます。担当委員の方はご参加下さい。

SAA 正SAA 浅野正幸

クールビズ終了となりますので次回の地
区大会からネクタイ着用をお願いします。

中島貞好会員 ご挨拶



先日は父の葬儀に多数の方にお運び
頂き、ありがとうございました。葬儀では
ありますが、盛大に送る事が出来、感謝
しております。またSAA、親睦の皆さまに
受付を担当して頂きました。会場の安
宅会員にもお世話になりました。皆さまに
感謝いたします。有難うございました。

お祝い

本人誕生日：栗原会員・中村会員

結婚記念日：江頭会員・風間会員

佐久間会員・日下部会員

夫人誕生日：中島文枝様(中島仁会員)
杉 年子様

例会行事

クラブ協議会

幹事 中村賢治

研修リーダーの飯生会員から、ロータリー
の親睦についてお話を頂きます。

クラブ研修会

リーダー 飯生高一郎



皆さんこんにちは。研修リーダーの飯
生です。前会の会長代理挨拶でロータリー
の目的は(綱領と言っていた)親睦と
奉仕にあり。と言いましたが、もう少し詳
しくご説明いたします。1906年に採択さ
れたシカゴクラブの最初の定款は、次の

2つの網領(目的)でした。

- 1.本クラブの会員の事業上の利益増大
- 2.通常社交クラブに付随する親睦及びその他の特に必要と思われる事項の推進

この2つが創立当時のロータリーの目的であって、1は職業奉仕の原点となっています。また2は親睦の事を謳っています。特に親睦はクラブ内を和やかにするとか、友達を作るとか友人を作れるような、そして新たなビジネスが生まれビジネスの利益が増大するような、クラブ奉仕の重要性を言っています。また、親睦にはもう一つ、例会も含んでいます。創立当初ポールハリスも例会は特に大事に考えていたようです。それは最初2年ぐらいはクラブの年会費は無料であって、もし例会を欠席とか遅刻するとかしたら、罰金として何がしかのお金を頂いて、それを食事代に充てていたそうです。今のニコニコボックスと同じですね。そして毎回例会に出席するときには会員として推薦する人を連れてくるのが習わしとなっていたそうです。例会の目的は、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び友情を深め、自己改善を図ることにあり、その結果として奉仕の心が育まれてくるのです。自己改善は終生続けられなければなりませんからロータリアンに定年はないし、ロータリー運動には終結もありません。この例会出席がロータリーでの最重要事項となります。日本ロータリーの創始者米山梅吉公も「ロータリーの例会は人生の道場である」と言って例会を最重要な親睦と言っています。ロータリーの最重要の目的は会員の事業上の利益の増大(奉仕)と親睦(クラブ奉仕と例会)に間違はありません。そこで、ロータリーの目的は親睦と奉仕と言いましたが、親睦とは英語訳でフェローシップと言います。フェローシップとは皆仲良く楽しく友情を育み食事をしたり、お酒を飲みながら、語り合い、情報を温め合って成長していくのがロータリーの目的であって、そこに毎回例会を開催するという意味の日本語の例会が入っていると言うことなので分かりにくいのです。

四つのテスト

1)真実かどうか

これは「嘘偽りはないか」、「本当のことか」という意味であり、自分に問いかけています。

2)みんなに公平か

これは関係するすべての人に公平かどうかということである。ロータリアンの仲間だから、特別の関係にある人だから、他のことで便宜をはかってもらった人だからとかいって特別に便宜をはかってはならないことをいう。

3)好意と友情を深めるか

「取引に愛をこめて」という意味は、この事である。取引で関係者間に信用という精神的絆ができ、好意と友情が生まれると素晴らしいことである。

4)みんなのためになるかどうか

職業倫理の目標は、みんなのためになることである。その取引に関係した人たちすべてが等しく幸せになることから始まり、それが社会全体のためになるという事に繋がるのであります。

この四つのテストを世界中のロータリアンが用い、また、他の人たちとこれを分かち合ってきました。教育者、学生、同業者にも、数多くが配布されました。この四つのテストは「規則」として取り扱われてはなりません。また規範でも教義でもなく、自己評価を促すものです。誓約でもなく、自分を高める飛躍台です。職業上のどのような慣行が許されうるものか、文化によって異なりますが、四つのテストの精神は、あらゆる文化に属する人々の簡単で、実際的な指針となります。

④四つのテストはどの様にして生まれたのでしょうか?

このテストは、1932年の世界大恐慌の時、シカゴのロータリアンであり、のちに創立50周年(1954-55)に、国際ロータリー会長を務めたハーバード・ティラーが考えたものです。シカゴに本拠をおくジュエル・ティー株式会社の代表役員であった、ハーバード・ティラーは、1932年にクラブ・アルミニウム製品株式会社を破産の危機から救ってほしいと要請されました。このチャンスに応えてジュエル社を去り、クラブ・アルミニウムという沈みかけた会社と浮沈を共にする決心をしました。ハーバードは、会社の全従業員が使えるような倫理上の尺度を一心に模索しました。答えが直ぐに浮かびました。そしてこの四つのテストを書き上げました。四つのテストは簡単な言葉ですが、クラブ・アルミニウム社の苦境期の決定を下す基盤となりました。会社には40万ドルの負債がありました。まもなく会社

の広告を、テストに照らし合わせて検討し、「最上」「極上」などの表現を避けて、製品の実際の姿を手短に述べるように変えました。ライバル会社への非難、悪口は広告や販売推進パンフレットから姿を消しました。そして従業員に四つのテストを暗記するように求めました。やがてテストは、仕事のあらゆる面において指針となりました。その結果、信頼と好意の雰囲気が、取引先や顧客や従業員の中に育まれ、クラブ・アルミニウム社の業績が次第に好転していきました。そしてこれはつまるところこのテストのおかげであるということになったのです。1937年までに40万ドルの負債は利子とともに完済されたのです。その後15年の間に、「このテストを暗記して実際に使う人は誰でも、必ず良い結果を得られる」と、このテストの創案者は言っています。テストによって自分の生き方が変わった、と述べる手紙が数えきれないほどハーバード・ティラーの元に寄せられたという事です。

@最後に提案があります。それは八千代ロータリークラブの職業奉仕委員会の日下部委員長さんに、この四つのテストの原稿を委員会費にて作成し、是非クラブ会員に配布頂ければ良いのではないかと思います。過去においては20年くらい前に一度配っていると記憶しております。とてもいい奉仕活動になると思います。また版権はロータリーにありますので大丈夫です。

～ニコニコ BOX～

¥64,000-

☆53歳になった様な気がします。中村
☆結婚記念日忘れていました。佐久間

☆47年目になります。 風間

☆52回目の結婚記念日です。 江頭

☆妻の誕生日お花ありがとうございます。 中島仁

☆家内の誕生日お祝いありがとうございます。 杉

☆今まで本当に世話になりました。私は八千代在住なので今後ともご指導の程、よろしくお願ひ致します。君塚桂一

☆ちば銀君塚さんお疲れ様でした。

近隣クラブ例会日

火曜日	四街道R.C	例会場
火曜日	八千代中央R.C	四街道ゴルフクラブ
水曜日	習志野R.C	ウィッシュトンホテル・ユーカリ
水曜日	佐倉中央R.C	習志野商工会議所会館
木曜日	佐倉R.C	第1ウィッシュトンホテル・ユーカリ第3夜間オーベート
木曜日	習志野中央R.C	フランス料理 シエ・ムラ
		習志野商工会議所会館

10月のロータリーレート				
	会員 総数	出席 対象者	出席者	%
9/30	5 3	5 1	4 3	84.31
10/9	4 4	2 7		61.36

■クラブ広報委員会 委員長:田村隆治 副委員長:久土地剛

■出席委員長 山浦恭宏 ※欠席の際は必ず火曜日までに出席委員長に連絡して下さい

■例会日 金曜日 12:30~13:30

■例会場 ハッソ・ノヴァ・イタ（八千代市緑が丘1-1-1公園都市フロア1F）

中島貞好・杉・池田

☆花島さん入会おめでとうございます。中島貞好・池田・松戸・植村・君塚欣哉
遠藤・永田・渡邊・稻山・上代・石渡・杉

山浦・江頭・安宅・市原・浅野正敏・中村

☆八千代彼岸花祭りへのご協賛、ご協力誠にありがとうございました。杉山

☆安倍元総理の国葬に4時間並んでしつかり手を合わせてきました。浅野正幸

☆お久しぶりです。 櫻井・齊藤昌宏

～友愛 BOX～

¥30,000-

☆誕生日祝いありがとうございます。85歳、当クラブでは長寿3番目となりました。栗原

☆結婚記念日忘れていました。日下部

☆花島さん入会おめでとうございます。

菊川・三井・朝戸・葉山・佐々木

☆先日の葬儀では

大変お世話になりました。中島貞好

☆今週も私の卓話です。飯生

☆小学1年生の孫(7歳) 稲毛浅間神社

にて七五三を祝う。健康長寿。 佐野

☆前回欠席、飯生副会長ありがとうございます。杉

地区大会

2022/10/8・9アパホテル&リゾート東京ベイ幕張

